



新国立劇場

PRESS RELEASE

新国立劇場ダンス 2022/2023シーズン NEW NATIONAL THEATRE, TOKYO 2022/2023 SEASON DANCE

芸術監督 Artistic Director  
吉田都 YOSHIDA Miyako

2022  
11/25 | Fri. | 19:00 26 | Sat. | 14:00 27 | Sun. | 14:00

『春の祭典』

演出・美術原案 | 平山素子  
振付 | 平山素子、柳本雅寛  
音楽 | イーゴリ・ストラヴィンスキー  
照明 | 小笠原 純

*The Rite of Spring*

Direction/Set Concept by |  
HIRAYAMA Motoko  
Choreography by |  
HIRAYAMA Motoko  
and YANAGIMOTO Masahiro  
Music by | Igor STRAVINSKY  
Lighting Designer |  
OGASAWARA Jun

『半獣神の午後』(新作)

振付 | 平山素子  
音楽 | クロード・ドビュッシー、  
笠松泰洋  
照明 | 森 規幸

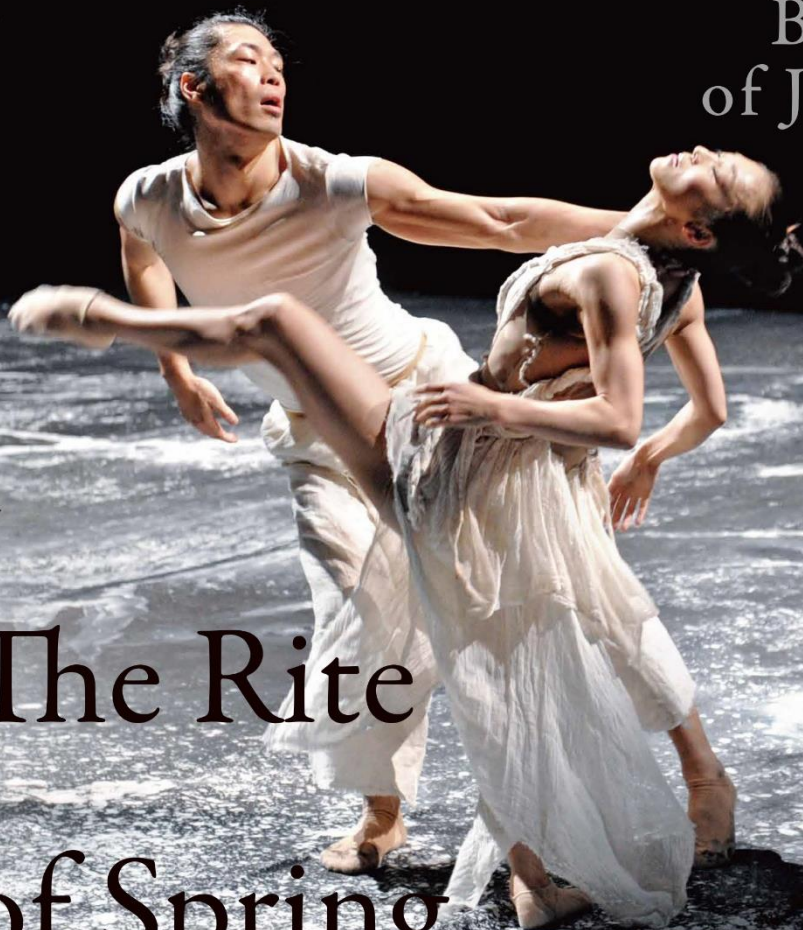
*The Afternoon  
of a Faun*

Choreography by |  
HIRAYAMA Motoko  
Music by | Claude DEBUSSY,  
KASAMATSU Yasuhiro  
Lighting Designer |  
MORI Noriyuki

新国立劇場バレエ団

The  
National  
Ballet  
of Japan

春の祭典  
The Rite  
of Spring



25  
NEW NATIONAL  
THEATRE  
TOKYO  
ANNIVERSARY



令和4年度日本博主催・共催型プロジェクト

NATIONAL  
BALLET  
OF JAPAN

資料・写真のご請求、ご取材のお問い合わせ

新国立劇場 制作部舞踊 広報担当 清水千奈美

Tel : 03-5352-5735 / Fax : 03-5352-5737 / e-mail : [shimizu\\_c4725@nntt.jac.go.jp](mailto:shimizu_c4725@nntt.jac.go.jp)

## 名作ダンスと、意欲的新作の二本立て

新国立劇場で生まれたオリジナル・ダンス作品として、高い評価を受け再演を重ねる傑作『春の祭典』と男性ダンサーたちが活躍する新作『半獣神の午後』を上演します。ニジンスキーが振り付け、20世紀バレエの記念碑となったこの2作に、平山素子が現代の感性で新国立劇場バレエ団ダンサーと共に取り組みます。

今回のダブルビルについて平山は「二つの作品を並べて上演することで、舞踊における肉体的な性と精神的な性を、観客は考えることができるのではないか」と述べています。

日本のダンスシーンをリードする平山素子と新国立劇場バレエ団ダンサーたちのコラボレーションにどうぞご期待ください。

### プログラム Programme

#### 春の祭典 (2008年「古楽とストラヴィンスキー」にて初演)

日本でのニジンスキー振付復元版で〈いけにえの乙女〉を演じた平山素子が、2008年新国立劇場の制作により、デュエットという根源的な手法でストラヴィンスキーの難曲に挑み、オリジナルの『春の祭典』を柳本雅寛と共に創り上げました。今回は新国立劇場バレエ団のダンサーたちがこの名作を踊ります。

2人のピアニストがストラヴィンスキー自身によるピアノ連弾版を演奏し、徐々に高揚してゆくラストシーンは観客を感動の渦へと巻き込んで行きます。

<キャスト>

米沢 唯、福岡雄大 (25日、27日)

池田理沙子、中川 賢 (ゲストダンサー) (26日)

【演奏 (pf)】松木詩奈、後藤 泉



撮影：鹿摩隆司

#### 半獣神の午後 (新国立劇場バレエ団委嘱・初演)

男性ダンサーのみの群舞作品。ドビュッシーの官能的な調べに現代に生きる身体の野性が交錯し、人間の本質的な尊厳が露わになります。皮膜が柔らかく溶け合い徐々に浮かび上がる、超越した肉体美の世界に迫る作品です。

<キャスト>

奥村康祐、中島瑞生 (25日、27日) / 渡邊峻郁、木下嘉人 (26日)

福田圭吾 (全日)

宇賀大将、小野寺 雄、福田紘也

石山 蓮、太田寛仁、小川尚宏、上中佑樹、菊岡優舞、

樋口 響、山田悠貴、渡邊拓朗、渡部義紀



リハーサルより

平山素子、振付補佐の中川賢と  
新国立劇場バレエ団ダンサーたち

## スタッフ Staff

### 【『春の祭典』演出・振付・美術原案／『半獣神の午後』演出・振付】

#### 平山素子 (HIRAYAMA Motoko)

ダンサー、振付家。静謐さと昂揚を自在に奏でるダンサーとして観客の熱い支持を集め、2006年ポリショイ劇場バレエ団にてS.ザハロワに『Revelation』を提供し、振付家として頭角を現す。新国立劇場では07年『Life Casting』で朝日舞台芸術賞、09年2台ピアノ版によるデュオ作品『春の祭典』で芸術選奨文部科学大臣新人賞、江口隆哉賞を受賞。16年に発表した、スペイン・バスク地方やアイヌ伝承音楽とのコラボレートした『HYBRID』は、同年、欧州ツアーでも好評を博し、新境地を拓く。公演活動のほか、伝統芸能からAI、スポーツや宇宙開発などジャンルを超越したプロフェッショナルとの協働作業にも積極的に取り組むなど、洗練されつつ開拓心を失わないアーティストとして日本のダンスシーンをリードする存在である。筑波大学体育系准教授。

<http://www.motokohirayama.com/>



#### 【春の祭典 共同振付】柳本雅寛 (YANAGIMOTO Masahiro)

ダンサー・振付家・+81主宰。大阪生まれ。1998-2006年までドイツ・オランダの舞踊団に所属し数多くの多彩な振付家達との作品創作に携わり西欧を中心に世界各地で踊る。帰国後は大植真太郎らとC/Ompany結成、欧州を軸に各地で公演。11年より自身のユニット+81を主宰。同世代の敬愛する仲間達と精力的に作品を発表している。13年JAPON dance project立ち上げメンバー、カンヌ旗揚げ公演を実施し、新国立劇場主催公演にて14年『CLOUD/CROWD』、16年『Move/Still』、18年『Summer/Night/Dream』を発表。17・18年六本木アートナイトへの参加や谷桃子バレエ団への振付など垣根を超えた活動を展開。独自の

コンタクトメソッドと演劇的な身体表現の融合に新世界を+81の公演等で模索している。洗足音楽大学、ICHIBANGAI Dance studio, G-screw dance Labo 講師。



## キャスト Cast

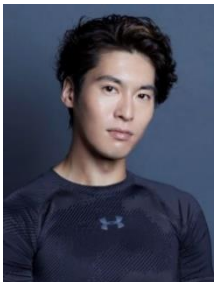
#### 米沢 唯 YONEZAWA Yui <プリンシパル>

愛知県出身。塚本洋子バレエスタジオ、サンノゼバレエ団を経て、2010年に新国立劇場バレエ団に入団。11年『パゴダの王子』で初主役を務め、13年プリンシパルに昇格。初演した主な役にはW.イーグリング『眠れる森の美女』オーロラ姫、森山開次『竜宮りゅうぐう』プリンセス亀の姫、C.ウィールドン『不思議の国のアリス』新国立劇場初演でのアリスなどがある。17年芸術選奨文部科学大臣新人賞、18年舞踊批評家協会新人賞、20年芸術選奨文部科学大臣賞、橘秋子優秀賞ほか受賞多数。



#### 福岡雄大 FUKUOKA Yudai <プリンシパル>

大阪府出身。ケイ・バレエスタジオ、チューリッヒ・バレエ団を経て2009年新国立劇場バレエ団に入団。劇場デビューとなる『ドン・キホーテ』で主演し、以降ほとんどの作品で主役を踊る。12年よりプリンシパル。D.ピントレー『アラジン』、『パゴダの王子』英国初演ではバーミンガム・ロイヤルバレエにゲスト主演した。17、19年ダンス公演中村恩恵『ベートーヴェン・ソナタ』でも高い評価を得る。11年中川鋭之助賞、13年舞踊批評家協会新人賞、18年芸術選奨文部科学大臣新人賞。



#### 池田理沙子 IKEDA Risako <ファースト・ソリスト>

東京都出身。バレエスタジオ DUO で学ぶ。2009年ユース・アメリカ・グランプリ女性シニアの部銅メダルほかコンクール受賞歴多数。Kバレエカンパニーを経て、16年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団し19年ファースト・ソリストに昇格。『眠れる森の美女』『くるみ割り人形』『ドン・キホーテ』やF.アシュトン『シンデレラ』、R.プティ『コッペリア』、D.ピントレー『アラジン』、C.ウィールドン『不思議の国のアリス』、森山開次『竜宮りゅうぐう』などで主役を踊り好評を博している。





### 中川 賢 (NAKAGAWA Satoshi) <ゲスト出演>

富山県出身。6歳から現代舞踊を和田朝子に師事。日本大学藝術学部演劇学科洋舞コース卒業。現代舞踊公演『火の鳥』（主演）や『回転木馬』『イーストウィックの魔女たち』などミュージカルにも出演後、2009年より「Noism1」の主要メンバーとして活躍。19年に退団し再始動、近年の出演作品に『ラ・カージュ・オ・フォール』『マタ・ハリ』『rumor～オルレアンの噂～』『POISON リ・クリエイション』『ピグマリオン』『SOL』『SITA YOKOHAMA』『When will we ever learn?』など。



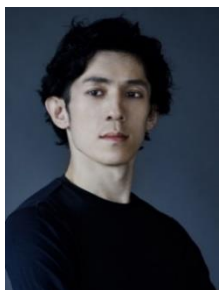
### 奥村康祐 OKUMURA Kosuke <プリンシパル>

大阪府出身。母・地主薫に師事し、2009年モスクワ国際バレエコンクールで銀賞受賞。翌年文化庁芸術祭新人賞を受賞。12年新国立劇場バレエ団に入団し、13年『ドン・キホーテ』にて主役デビュー。16年よりプリンシパル。古典作品やD.ピントレー『アラジン』、R.プティ『コッペリア』、M.フォーキン『ペトルルーシュカ』の主演のほか、C.ウィールドン『不思議の国のアリス』ルイス・キャロル、F.アシュトン『シンデレラ』義理の姉などを踊っている。10年文化庁芸術祭新人賞、14年舞踊批評家協会新人賞、16年中川鋭之助賞、22年芸術選奨文部科学大臣賞。



### 渡邊峻都 WATANABE Takafumi <プリンシパル>

福島県出身。鈴木寿雄のもとでバレエを始める。2009年モナコ・プリンセス・グレース・ダンスアカデミーを首席で卒業し、仏トゥールーズのキャピトルバレエ団に入団。K.ベラルビ『美女と野獣』ほかに主演。16年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団し、19年プリンシパル昇格。古典作品の主演やC.ウィールドン『不思議の国のアリス』新国立劇場初演でのジャック、K.マクミラン『ロメオとジュリエット』ロメオ、『マノン』レスコー、R.プティ『コッペリア』フランツ、中村恩恵『ベートーヴェン・ソナタ』ゲーテ/シラー、「Shakespeare THE SONNETS」などを踊り好評を博している。



### 木下嘉人 KINOSHITA Yoshito <ファースト・ソリスト>

京都府出身。寺田バレエ・アートスクールで寺田博保のもとでバレエを始め、キウ国立バレエ学校で学ぶ。ドネツク・バレエにてワジム・ピーサレフに師事し、チューリンゲン・バレエ、ライブツィヒ・バレエ、ザルツブルク州立劇場バレエ団でソリストとして活躍した。2015年に帰国し新国立劇場バレエ団にファースト・アーティストとして入団。16年ソリスト、21年ファースト・ソリストに昇格。「こどものためのバレエ劇場『シンデレラ』」の主演のほか、K.マクミラン『ロメオとジュリエット』マキューシオ、『マノン』レスコー、C.ウィールドン『不思議の国のアリス』ルイス・キャロル/白ウサギ、中村恩恵『火の鳥』タイトルロールなど主要な役を踊っている。



### 福田圭吾 FUKUDA Keigo <ファースト・ソリスト>

大阪府出身。3歳からケイ・バレエスタジオにてバレエを始める。同スタジオで矢上香織、久留美、恵子に師事。2001年こうべ全国洋舞コンクール・バレエ男性ジュニアの部第1位、02年ジャクソン国際バレエコンクールでスカラシップ、03年ローザンヌ国際バレエコンクールでプロフェッショナル・スカラシップを受賞。同年バーミンガム・ロイヤルバレエで研修し、06年新国立劇場バレエ団に入団。09年T.サーブの『プッシュ・カムズ・トゥ・ショヴ』でプリンシパルに抜擢され、好評を博し、19年『アラジン』で主役を踊る。10年ソリスト、12年ファースト・ソリストに昇格。古典、現代バレエ、創作を問わず様々な作品で主要な役を踊っている。



### 中島瑞生 NAKAJIMA Mizuki <ファースト・アーティスト>

東京都出身。真島恵理バレエスタジオ、新国立劇場バレエ研修所を経て、2016年新国立劇場バレエ団入団。『ライモンダ』ベルナルド、W.イーグリング『くるみ割り人形』スペインの踊り、P.ライト『白鳥の湖』ベンノなどを踊り、22年にはC.ウィールドン『不思議の国のアリス』ルイス・キャロル/白ウサギに抜擢される。22年ファースト・アーティストに昇格。

## 公演概要

2022/2023 シーズン ダンス



# 新国立劇場バレエ団 春の祭典

令和4年度日本博主催・共催型プロジェクト

The Rite of Spring

令和4年度（第77回）文化庁芸術祭協賛公演

### 『春の祭典』

**演出・振付・美術原案** 平山素子  
**共同振付** 柳本雅寛  
**音楽** イーゴリ・ストラヴィンスキー  
**照明デザイン** 小笠原 純  
**美術作品協力** 渡辺晃一（作品《On An Earth》）

**照明** 森 規幸  
**音響** 河田康雄  
**音楽監修** 笠松泰洋  
**衣裳** 堂本教子

**主催** 新国立劇場、独立行政法人日本芸術文化振興会、文化庁

### 【公演日程】

2022年11月25日（金） 19:00

2022年11月26日（土） 14:00

2022年11月27日（日） 14:00

\*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、託児サービスは当面休止させていただきます。  
\*ロビー開場は開演45分前、客席開場は開演30分前です。開演後のご入場は制限させていただきます。

【会場】新国立劇場 中劇場（京王新線 新宿駅より1駅、初台駅中央口直結）

【予定上演時間】約1時間25分（休憩含む）

【ウェブサイト】<https://www.nntt.jac.go.jp/dance/the-rite-of-spring/>

【チケット料金（税込）】

席種	S席	A席	Z席*
料金 (税込)	6,600円	4,400円	1,650円

◆クラブ・ジ・アトレ会員の方は、公演最終日まで上記料金の10%OFFでお求めいただけます。

\*Z席は舞台のほとんどが見えないお席です。予めご了承ください。

※Z席は、公演当日朝10:00から、新国立劇場 Web ボックスオフィスおよびセブン-イレブンの端末操作により全席先着販売いたします。1人1枚です。

※上記の方法での先着販売後、残席がある場合は、開演2時間前からボックスオフィス窓口でも販売いたします。

※電話での予約は承れません。

#### 【前売り開始日】

アトレ会員先行販売期間：2022年9月23日（金・祝）10:00～9月26日（月）

新国メンバーズ先行販売期間：2022年9月24日（土）10:00～9月26日（月）

一般発売日：2022年10月2日（日）10:00～

\*通常の座席配置での販売を予定しております。

\*政府及び東京都の判断により、イベント収容率の制限に変更が生じた場合は、途中でチケットの販売を停止する場合がございます。

#### 【チケットのお求め・お問い合わせ】

<ウェブでの予約・購入>

新国立劇場 Web ボックスオフィス <http://pia.jp/nntt/>（PC、携帯共通）

チケットぴあ <http://pia.jp/t/>（PC、携帯共通）【Pコード：511-631】

イープラス <http://eplus.jp/>（PC、携帯共通）

ローソンチケット <http://l-tike.com/>（PC、携帯共通）【Lコード：32346】

<電話での予約・購入>

新国立劇場ボックスオフィス TEL：03-5352-9999（10:00～18:00）

チケットぴあ TEL：0570-02-9999

\*本公演は新型コロナウイルス感染予防、拡大防止対策をとって上演いたします。

新国立劇場における新型コロナウイルス感染拡大予防への取り組みと主催公演ご来場の皆様へのお願い

[https://www.nntt.jac.go.jp/release/detail/23\\_017576.html](https://www.nntt.jac.go.jp/release/detail/23_017576.html)